

市政問

17議員が登壇 (一般質問)

上下水道等の整備計画について



高宮 正行

高宮 阿蘇市総合計画の中には、今後の上下水道事業と財産区簡易水道事業が謳いこまれているが、現在の展開状況はいかがか。

古閑水道課長 合併後の懸案であった黒川地区の安定供給対策は、中期短期の緊急整備と位置づけられており、平成20年4月の供用開始を目指して施工中です。長期的には、10年間の整備計画をたて推進中です。財産区の簡易水道は考えておりません。

総務部長 プロジェクトを組んで、将来の計画をどう展開していくのか、しっかりと進めていきます。

阿南土木部長 関係各課にまたがっているので、各課と一体となり、水環境保全に取り組んでいきます。

高宮 高規格道路及び国道57号線4車線化の阿蘇市としての取り組みは。

市長 県にもお願いし、地方整備局と国土交通省にもフル回転をお願いをして、女性の会の協力も得ながら、一致団結し進めていきます。

高宮 総合計画に謳いこまれていく財産区簡易水道事業に対する取り組みは、どう反映させていくのか。

坂梨総務部長 行政指導の中で、財産区の合意形成を図りながら、水道事業への管理促進を進めていくべきと考えます。

高宮 下水道事業について、総合計画に謳いこまれている農村集落排水、公共下水道、合併浄化槽の整備指標に対する施策展開は。

宮本下水道課長 市全体の全体計画を、各課の意見を踏まえ策定した



国道57号線の四車線化計画図

原油高対策について



湯浅 正司

市営住宅の職員の
入居状況について

湯浅 入居状況、規定について説明を。

阿南土木部長 現在、20名程度の職員が入居しています。職員に入居規定はありませんが、住宅については、低所得者の方に入らせていただくということが基本です。一定の収入所得を得られる職員については調査を行い、その所得に応じて、今後出ていっていただきたいということについて今調査中で、その中の2名くらいの方については、退去していただくというところまでできている状況です

他に「死亡届を出した後の国民健康保険税等の徴収(納付書配布)」について質問がありました。

「世界文化遺産」



阿部 樹範

阿部 今回、熊本県と阿蘇郡市の共同提案として、世界文化遺産への提言がなされたが。

岩下教育部長 世界遺産には自然遺産、文化遺産、複合遺産があり、今回、文化遺産の国内リスト候補として打診があり、県と協議し進めています。

阿部 前回は、自然遺産として名乗りを挙げた経緯があるが、今回は、火山の噴火でできた広大なカルデラ、そして、そこに住む5万人の人々が農耕文化を形成し、草原や自然と共に生活しているといった主旨である。まさに私たちの文化遺産として、後世に引き継ぐべきものと考えられる。このすばらしい自然環境を守るためにも、是非阿蘇市がリーダーシップを取り、進めてほしいと思うが。

教育部長 県においても専任チームが結成されるようであり、当然阿蘇市でも、そのような取り組みが必要となります。

方々が守ってこられた財産であり、郡市はもちろん、県下の自治体の協力も得て取り組んでいきます。

阿部 日本には現在、自然遺産3件、文化遺産11件が世界遺産として登録されている。近畿・中部地方が多く、九州では、屋久島と琉球グスク群であり、九州本土にはゼロである。是非九州本土第一号として、取り組んでいただきたい。



北外輪から望む阿蘇市内

湯浅 阿蘇は、熊本の北海道とも言われている。市の今後の対策は、**渡邊経済部長** 農政事業については、施設園芸が一番打撃を受けているところ。特にイチゴ関係の部分で、非常に打撃を受けています。国の対策としては、省エネルギー型農業機械緊急整備事業、省エネルギー推進緊急対策事業があり、機械導入の支援措置です。施設園芸では、配列回収装置、4段サーモ等の省エネに対する機械導入、ビニールの多重被覆等の対策事業が実施されています。資金関係では、農林漁業金融公庫がセフティネットといった部分で、資金対策を出しています。その活用をしていただこうと思っています。

市長 原油高は、農業や市民生活に与える影響が非常に大きいと思います。我が市において、どうすべきであるか、今後もっと深く検討していきたいと思っています。



原油高に悩むハウス農家